

平成 30 年度 防災士養成講座 カリキュラム

	日時	カリキュラム	講座内容	講師候補
1 2	12/8 09:30-11:30	自然災害（地震・土砂災害・風水害・津波）のしくみとその対策	各種自然災害（地震・土砂災害・風水害・津波）がどのようなメカニズムで発生するのか、またそれによりどのような被害が発生するのかを過去の事例などを通して知るとともに、どのような防災対策をとっておいたら良いかを学ぶ。	新潟大学 新潟大学災害・復興科学研究所 卜部厚志氏
3	12:30-13:30	防災士の役割	地域で防災士に期待される役割や防災士の活動を知ってもらうと共に、本養成講座の意義について理解を深める。	中越防災安全推進機構 稲垣文彦
4	13:40-14:40	地域防災・自主防災	実際の自主防災組織ではどのような活動が行われているかを先進的な自主防災活動を実施している地域の取組から学ぶ。	中越市民防災安全士会
5	14:50-15:50	災害と応急対策	被災した時に被災者が受けることができる公的支援の概要や、被災時に知っておくと役立つ知識について学ぶ。	長岡技術科学大学 工学部 環境社会基盤工学専攻／震災がつなぐ全国ネットワーク共同代表 松田曜子氏
6	16:00-18:00	避難所運営	避難所運営ワークショップ	中越防災安全推進機構 地域防災力センター
7	12/9 9:00-10:00	近年の災害、復旧と復興	地震や津波のほか、地球環境の変化に伴って近年多発している豪雨や豪雪等の気象災害、自然災害に関する理解を深める。さらに、災害からの復旧と復興の取組を学ぶ。	中越防災安全推進機構 中林一樹氏
8	10:10-11:10	避難と避難行動	災害時における避難のタイミングや避難の仕方などについて、過去の事例などを通して学び、非常時に役立つ知識を身につける	中越防災安全推進機構 地域防災力センター
9	11:20-12:20	災害ボランティア	災害ボランティアや災害ボランティアセンターの仕組みを学ぶことで災害ボランティアによる支援を受けたり、活動を行うにはどうしたらよいかを学ぶ。	中越防災安全推進機構 河内毅
10	13:20-14:20	身近でできる防災対策、耐震診断	災害に対して家庭や地域などで出来る身近な防災対策を学ぶことで、地域住民に自助の必要性やその方法についてアドバイス出来る知識を身につける。	中越防災安全推進機構 松井千明
11	14:30-15:30	防災訓練	大きな災害に備え、安全なまちづくりを進めるには、各家庭での備えである「自助」に加え、となり近所の助けあいなどの「共助」が欠かせない。実際に、各自治会や町内会で、災害時に一人で行動できない災害弱者の方を見守り、互いに助けあいながら、安全に避難するにはどうしたらよいか？いざという時に互いに協力しあえるようにするための効果的な防災訓練の在り方を考える。	中越防災安全推進機構 地域防災力センター
12	15:40-16:40	行政の災害対応	行政では、どのような防災対策がとられており、災害時にはどのような対応がなされるかを学ぶことで、各家庭や地域で行っておくべき備えのあり方を考える。	新潟県
13	16:50-17:50	防災士資格取得試験		